CDP Cities

CDP
DISCLOSURE INSIGHT ACTION

CDPとは?　※旧カーボンディスクロージャープロジェクト

CDPは2000年に設立された国際的な環境非営利組織であり、人々と地球にとって健全で豊かな経済を保つことを目的に活動しています。

CDPは世界的な情報開示システムを運営しています。これによって、企業、都市・地域が環境影響を計測・管理することができます。

世界で最も包括的な自主的報告データによって、世界経済においてCDPは環境報告のグローバルスタンダードとなっています。.

世界中の投資家、購買企業、政策決定者は、CDPのデータ、分析を活用し、情報に基づいた意思決定を行っています。

CDP DISCLOSURE | @CDP

世界に広がる**CDP**ネットワーク

- CDPは国際機関であり、地域オフィスと地域パートナーは50か国に存在します。

- CDPの地域オフィス所在地:

  - 英国 150 名以上

 - ヨーロッパ(ドイツ)40名 以上

  - 北米 40名 以上

  - 中南米、日本、インド、中国、香港に40名以上

CDP情報開示の仕組み

投資家と顧客企業は、**CDP**を活用し、情報に基づいた決定、パフォーマンスの高い企業への報償を行い、アクションを促します。

投資家＆顧客企業

CDPを通じた環境情報開示を要請

企業

パフォーマンス向上のため、影響を計測

企業は、気候変動、水資源の保守、森林破壊に立ち向かうべく、アクション！

企業やサプライヤー企業は、環境影響、リスク、機械、投資、戦略についての情報を提供します。
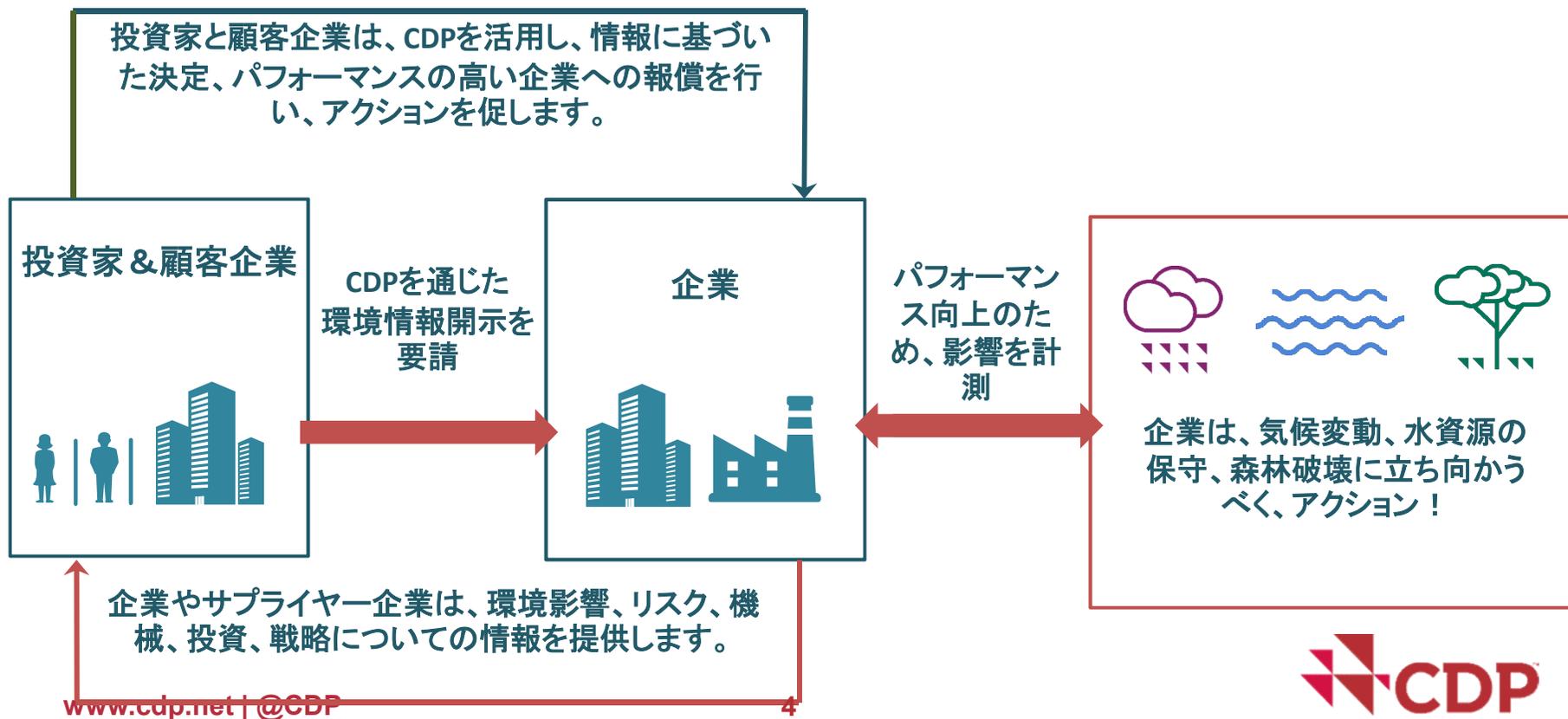
CDPCitiesの開示都市は年々増加

都市

Global

年	赤	緑
2011	14	48
2012	12	73
2013	32	110
2014	55	207
2015	69	314
2016	92	533
2017	70	573
2018	50	628
2019	105	834

州と地域

Global

年	赤	緑
2014	1	12
2015	4	66
2016	5	100
2017	11	101
2018	8	122
2019	16	124

CDP
DISCLOSURE INSIGHT ACTION
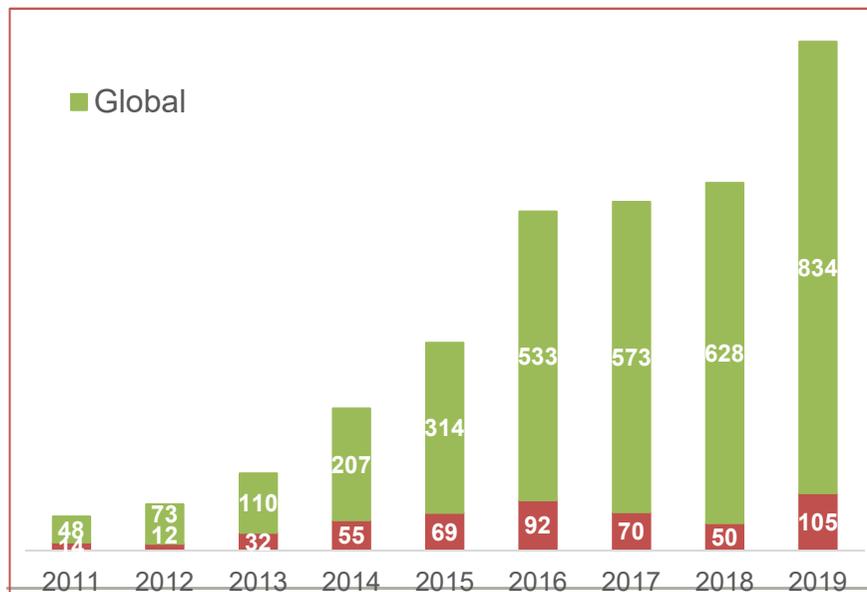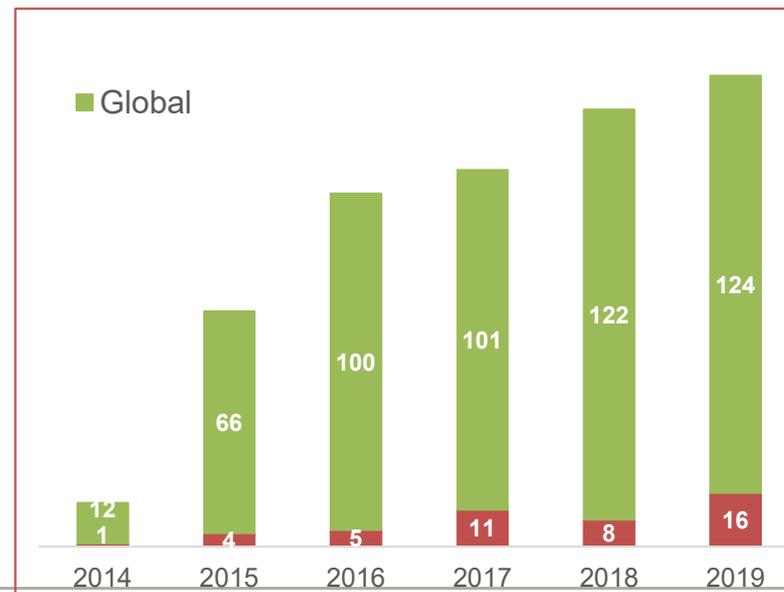
都市はCDPにデータを開示することで気候変動対策を推進

開示

950+

CDPに開示した都市・地域i@2019

見通し

90%

2015年以降、90%の都市が排出削減目標を設定

行動

2x

2015年以来、2倍の数の都市が気候変動対策計画を作成

気温上昇2℃未満を達成

安心な気候、安全な水、森林破壊のない世界の実現

CDP
DISCLOSURE INSIGHT ACTION
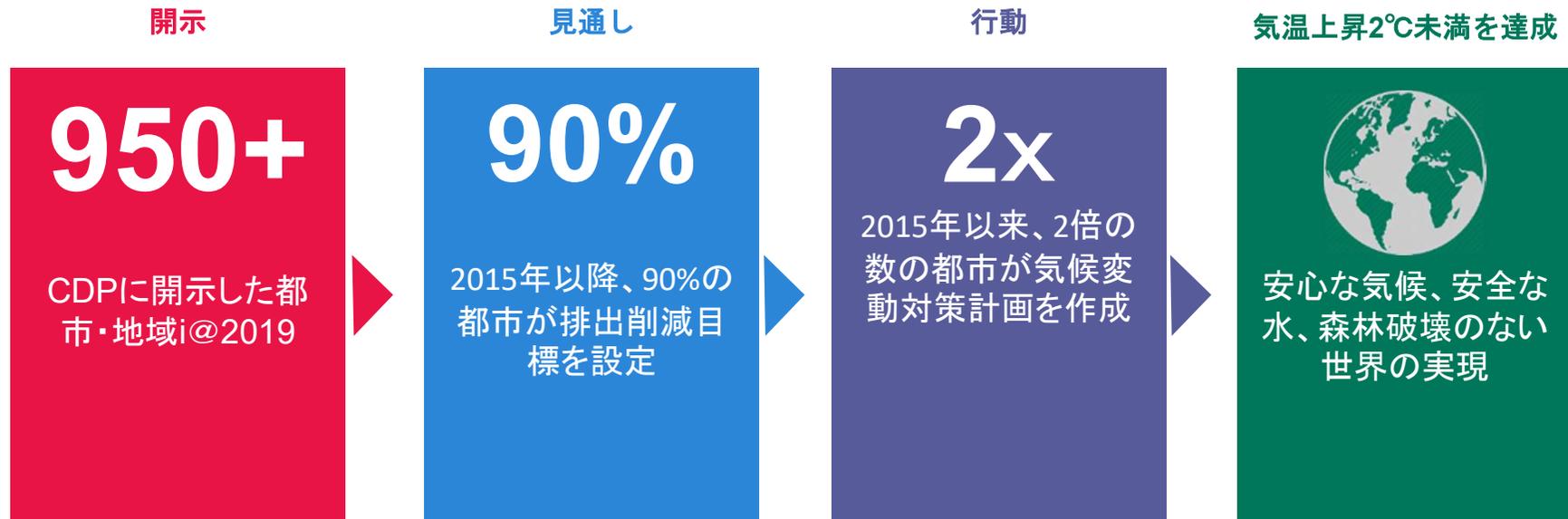
なぜ都市はCDPで情報開示するのか

リーダーシップ

Commit to the Compact of Mayors through CDP to showcase your leadership and innovation, using international standards.

GLOBAL COVENANT of MAYORS for CLIMATE & ENERGY

Climate action data reported to CDP is showcased on the UN's Non-State Actor Zone for Climate Action (NAZCA) website.

CDPCitiesツールの活用

Engage other city departments

Track your city's progress annually

Compile all your environmental data in one place

世界のネットワークへのアクセス

Join an ambitious global group who are setting bold commitments to act on climate change.

Over 570 cities, Over 100 states & regions, Over 6,000 companies report to CDP.

企業との関わり

US$52 bn

the total cost of

1,000+

climate-related projects seeking private sector involvement

見通しと分析

Provides you with all public data

Receive an evaluation of your response

Benchmark your preformance against peers

Find areas of opportunity

気候変動ファイナンス

Understand how major investors are engaging with environmental issues.

Connect to

800+ private investors

worth more than

$100 trillion in assets

容易な報告

Free and voluntary to report

No methodology prescribed

Public or private disclosure

気候変動対策の向上

By reporting to CDP we are able to identify areas where we are need to implement strategies and ensure that adequate plans and actions are developed.

Pietermaritzburg, South Africa

CDP cities のデータはこれらのツールを用いて自由に利用可能

都市からのアクセス

都市のスナップショットレポート

都市の分析

CDPを通じたアクセス

回答への対応

データの公開

CDP グローバルレポート

投資家とのマッチング

外部パートナーからのアクセス

UNFCCC, NAZCA

C40 research

Academics

CDP

CDP
DISCLOSURE INSIGHT ACTION

1. 分析ツールを使用した都市のベンチマーク

City-wide emissions

2. スコアリングのフィードバック

開示	認識	マネージメント	リーダーシップ
現状の把握	環境影響に対する認識	気候変動対策や排出量削減に向けた管理、	環境影響を軽減し、ベストプラクティスとなるリーダーシップとなる活動.

CDP
DISCLOSURE INSIGHT ACTION
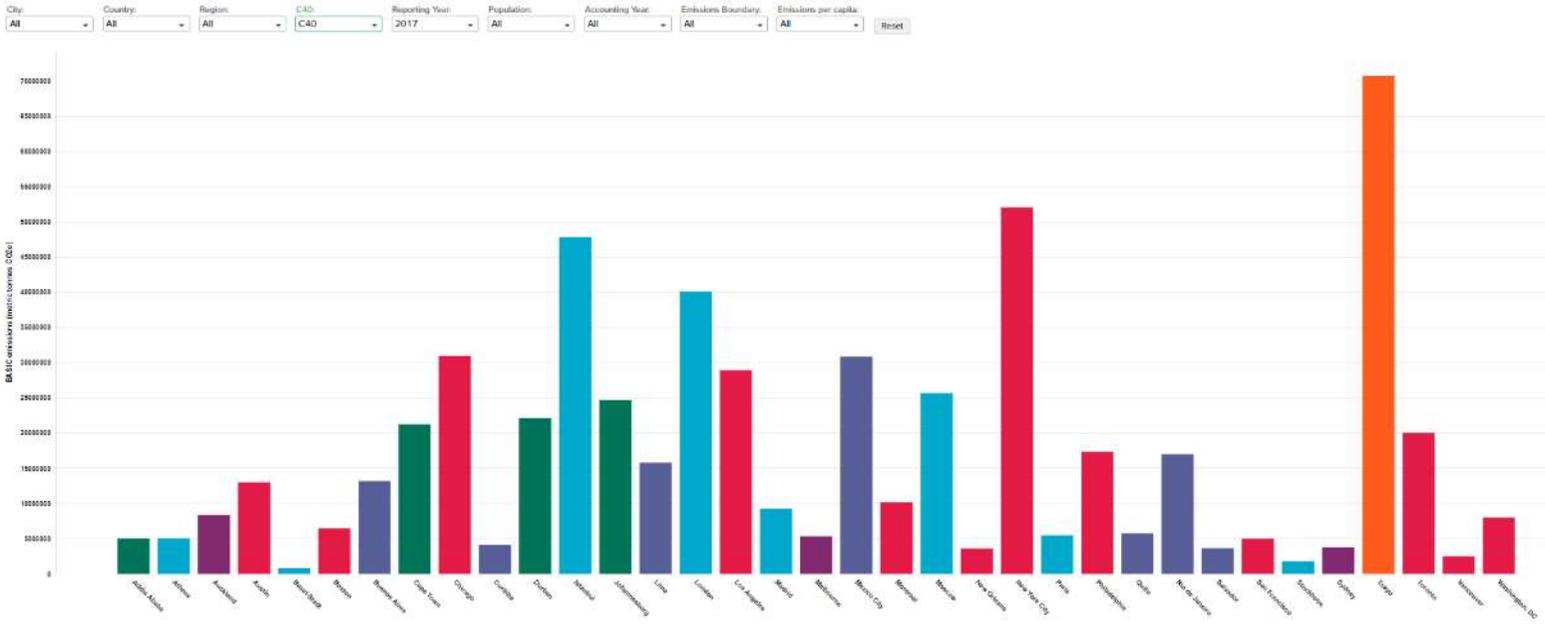
3. 都市の気候変動対策をハイライト

2014

2016

2017

2015
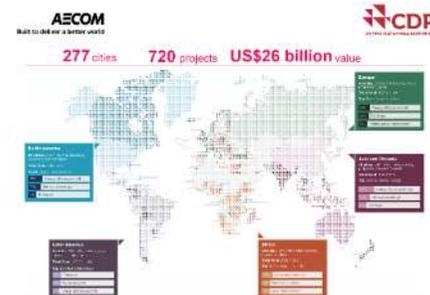
2016

2018

4. オープンデータへ自由なアクセス

▼ 2017年の各都市の排出量

5. 関係者を通じた投資家とのマッチング

都市のCDPへの情報開示

▼

CDP はフォームを通じて追加的なプロジェクトを収集

▼

CDPは、都市のプロジェクトをマッチメーカーダッシュボードに開示

IN 2017, 362 CITIES REPORTED **1,045 CLIMATE-RELATED PROJECTS** TO CDP, REPRESENTING OVER $52 BILLION USD.

NORTH AMERICA 290

EUROPE 168

LATAM 321

AFRICA 118

APAC 148

CDP
DISCLOSURE INSIGHT ACTION

提携パートナーズ

CDP cities質問書の対象トピック

| ガバナンスとデータ管理方法 | 気候変動の影響、脆弱性、適応 | 都市の排出量と緩和策 | 機会 | エネルギー、食品、輸送、水、森林 |

都市の活動を促進するに役立つデータの提供プロセス

すべてのデータ公開

1 都市が新しい質問書の受取

2 CDPへ情報の開示

3 CDP データの管理

4

データの修正

5 CDPパートナーのデータ受領

7 都市は気候変動データの改善を図る

6 CDPとパートナーが都市の支援
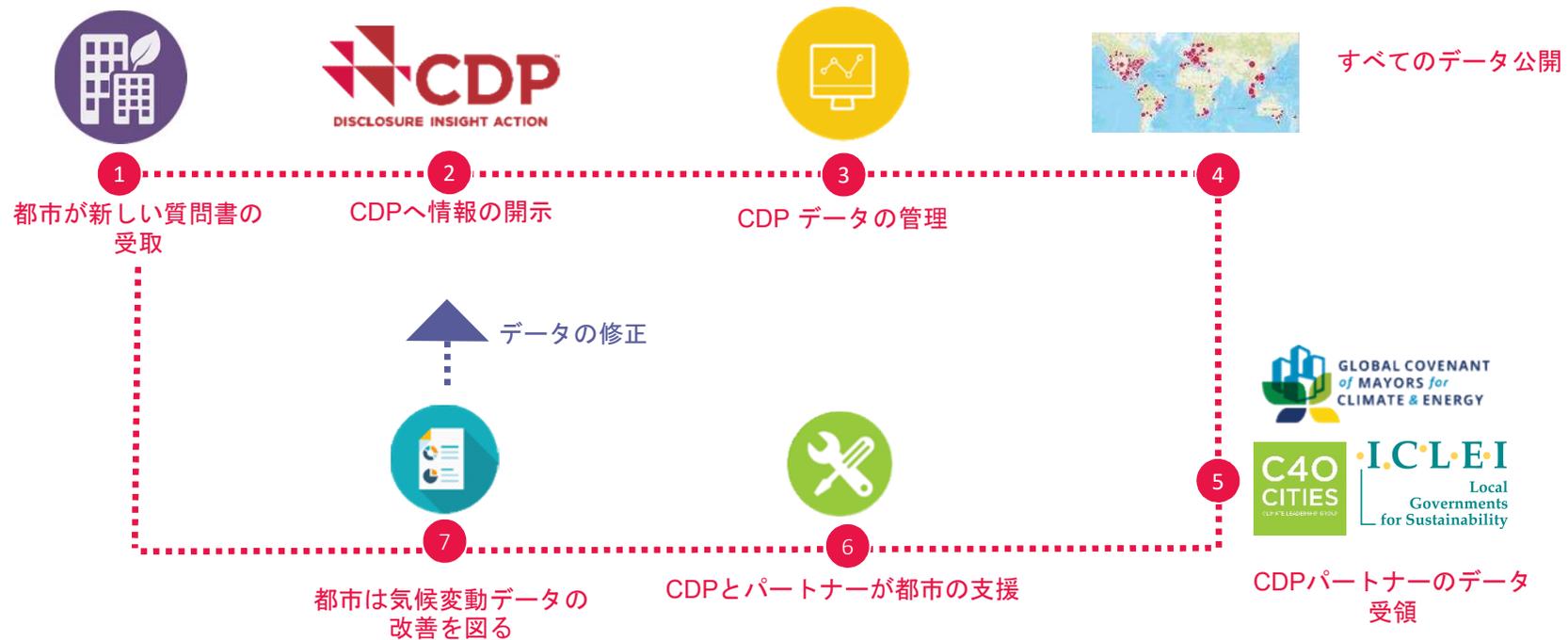
スナップショットレポートは都市へのフィードバックを提供

▼ 2ページの概要と各都市
の対応に関するフィード
バック

▼ 地域の平均値との比較

▼ 得点の説明と改善のた
めのリソースの提供

▼ 改善活動に向けた内部
チームの支援

スコアリング

スコアリングは行動を促すツール

スコアリングは、

➢ 各都市の回答における質・完全性・実績を示す指標

➢ 2018年の各都市の結果は非公開（Aリストは除く）

都市にはスコアフィードバックチャートが提供され、自分たちのスコアを把握することができます。

都市では、フィードバックのスコアを理解するための1対1の通話も提供されることがあります。

CDP
DISCLOSURE INSIGHT ACTION

スコアリングは都市が改善すべき分野を特定するのに役立つ

都市の気候計画の改善を支援

都市へのフィードバック

都市のパフォーマンスのベンチマークを示す

回答における都市間のギャップをハイライト

ベストプラクティスの採用を都市に支援

次のステップを特定し、気候変動対策を推進

CDPの新しい採点方法

開示

情報開示を始めた都市

認識

環境への影響を認識している都市

マネージメント

気候変動の影響に対処し、排出量を管理するために活動している都市

リーダーシップ

環境影響を軽減するために実際に行動をとり、ベストプラクティスのリーダーシップを発揮している都市。
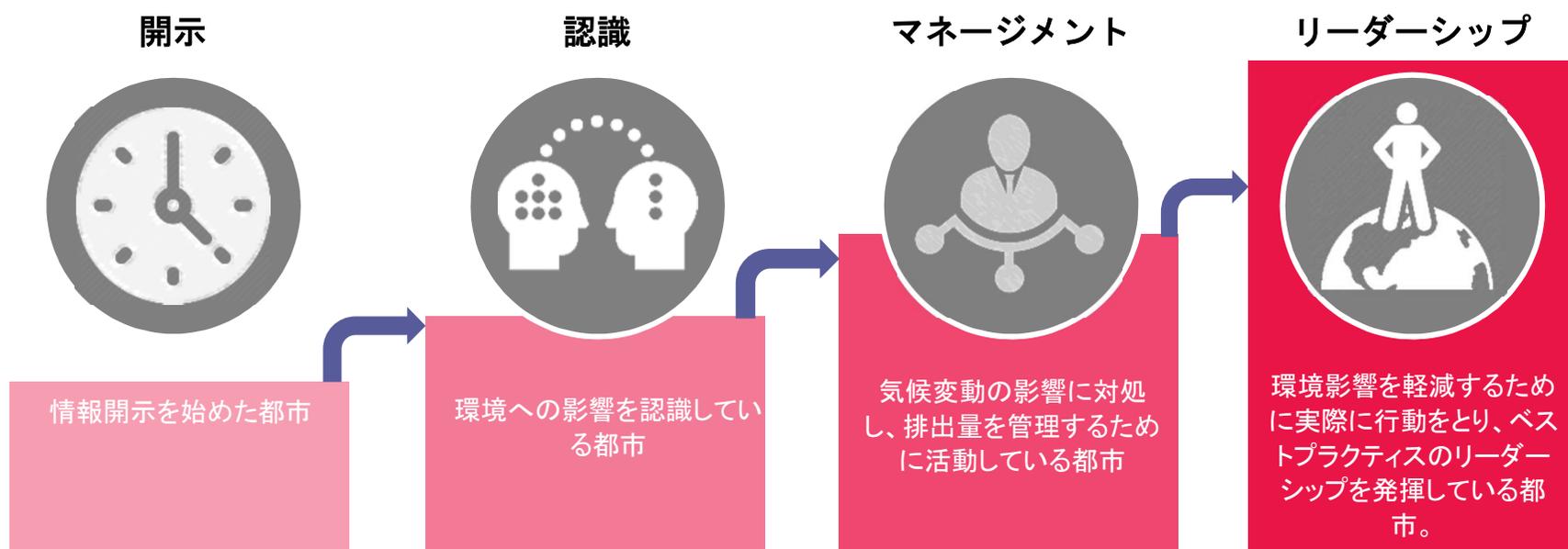
リーダーシップにおけるベストプラクティス

戦略的、総合的な計画と目標を設定し、自分たちの都市の気候変動の影響を軽減するための行動を確実にするためのベストプラクティスを示す。

▼マスタープランニングにおける統合された持続可能性の実証している。

▼ 完全な排出量インベントリを提示し、排出量が検証されている。

▼ 活動と政策による排出量の削減を実証している。

▼ 実施された都市全体の行動計画の証拠を提示している。

CDPCities2019　Aリスト

- Aリストの都市数は2018年の43から2019年には105に増加
- **日本では横浜市がAリスト入り**

地方公共団体のCDPCities回答メリット

▼国際的な取組のアピール、水準の比較、情報の共有

（日本および各地公体において）

▼RE100との連携

▼国際的な投資やサポートを呼び込む機会

▼他の枠組み(GCoM、C40、ICLEI)との連携・対応

▼国内外の企業との連携、投資の呼び込み